

Ⅱ. 用語の定義

本稿では、以下の用語について、下記のように定義し使用する。

【ジェネラリスト】

領域にかかわらず継続してケアを管理し、患者に真摯に向き合い最適な看護を志向する実践者であり、どのような対象者に対しても経験と継続教育によって習得した多くの暗黙知に基づき、その場に応じた知識・技術・能力が発揮できる者

【スペシャリスト】

特定の専門あるいは看護分野で卓越した実践能力を有し、継続的に研鑽を積み重ね、その職務を果たし、その影響が患者個人に留まらず、他の看護職や医療従事者にも及ぶ存在であり、期待される役割の中で特定分野における専門性を発揮し、成果を出している者

【チーム医療】

医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供すること

【倫理的実践】

倫理綱領に従い、人権保護のための擁護者として行われる実践

【ユニフィケーション】

狭義では「看護実践・教育・研究の責任を一つの管理組織に所属させること」とされるが、ここでは「看護実践・教育・研究を有機的に統合させること」と定義する

<引用・参考文献>

- 1) 日本看護協会：継続教育の基準 ver. 2. 日本看護協会，2012.
<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/keizoku/pdf/keizoku-ver2.pdf> (last accessed 2014/07/12)
- 2) 日本看護協会：看護にかかわる主要な用語の解説－概念的定義・歴史的変遷・社会的文脈－. 2007. <http://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/2007/yougokaisetu.pdf> (last accessed 2014/07/12)
- 3) 厚生労働省：チーム医療の推進について（チーム医療の推進に関する検討会 報告書）. 2010 . <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/03/dl/s0319-9a.pdf> (last accessed

2014/07/12)

- 4) 国際看護師協会：ジェネラリスト・ナースの国際能力基準フレームワーク．日本看護協会編：平成17年版 看護白書．日本看護協会出版会，170-178，2005.
- 5) 高田法子，平岡敬子：ユニフィケーションモデル (Unification Model) の検討－臨床と大学の連携と協働の可能性．看護学統合研究，2 (2)，1-8，2001.
- 6) 亀岡智美，竹尾恵子：米国における看護実践・教育・研究のユニフィケーションに関する文献の概観．国立看護大学校研究紀要，2 (1) 2-9，2003.